

## 住民1人あたり 歳出額

地方公共団体の地方財政統計上統一的に用いられる普通会計（※1）において、住民1人あたりに使ったお金（歳出額）は、図2のとおりです。

グラフの縦軸は住民1人あたりに使われた歳出額を千円単位で表し、横軸は近隣の市町及び合併した場合を表しています。

歳出額は、近年では厳しい財政状況により、どの市町においても抑制される傾向にあります。

本町の住民1人あたりの歳出額は、都市部に比べると低く、この値は平成12年度決算では県内86市町村の中で77番目となっています。

金である地方債の残高の住民1人あたりの状況は、図3のとおりとなっています。

グラフの縦軸は住民1人あたりに累積した地方債残高を千円単位で表し、横軸は近隣の市町及び合併した場合を表しています。

地方債は、事業によって借りられるものと、そうでないものがあります。

また、大規模な事業ほど多額の借入れが必要となり、地方債の対象となる事業を多く実施してきた結果として、地方債の残高が多くなっていることもあります。

国では、国債等の国の長期債務の残高は今年度末には500兆円を超え、国民1人あたりに換算すると420万円程度まで膨らむと言われています。

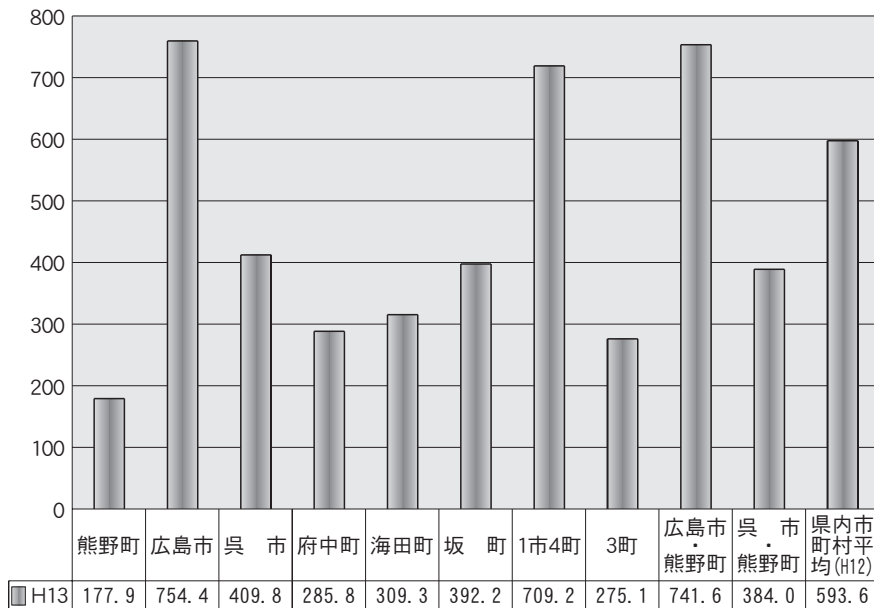
現在、本町の地方債残高は、図3のとおり近隣市町と比較すると最も低くなっており、この値は平成12年度決算では県内86市町村の中で最も低くなっています。

## 住民1人あたり 地方債残高

地方公共団体のいわゆる借

（企画課 TEL 820-5602）

図3 住民1人あたり地方債残高 (単位:千円)



(平成13年度市町村普通会計決算カード、平成12年度市町村財政概況)

### 〈参考〉

- ▼ 人口：平成12年国勢調査人口
- ▼ 職員数：平成13年4月1日現在（一般職員等）
- ▼ 歳出総額：平成13年度普通会計歳出総額（千円）
- ▼ 地方債残高：平成13年度普通会計決算額（千円）
- ▼ 1市4町：広島市、府中町、海田町、熊野町、坂町
- ▼ 3町：海田町、熊野町、坂町
- ▼ 1市4町、3町、広島市・熊野町、呉市・熊野町については、各市町の数値を単純に加算した数値です。
- ※1 普通会計とは、一般会計と特別会計のうち、特別会計に含まれる公営企業に係る会計、収益事業会計等の事業会計等を除いた会計区分を言います。なお、特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計から切り離して、その収入・支出を経理する会計のことです。